

更新日 2024年4月18日

ROSA ハンズオン体験の歩き方



目次

ROSA HANDS-ON EXPERIENCE とは?	3
ROSA HoE の利用対象ユーザー	3
既存の ROSA PoC プログラムとの違い	3
HANDS-ON EXPERIENCE の開始方法	4
ROSA HANDS-ON EXPERIENCE に関するご質問がある場合は?	6
期間中に RED HAT からお知らせのメールが届きます	9
メンテナンスや障害のお知らせ	10
ハンズオン体験ご利用後	11
いざ ROSA クラスタを作ってみましょう!	12
HANDS-ON EXPERIENCE 参照ドキュメント	15
APPENDIX: RED HAT アカウントの作成方法	19

ROSA Hands-on Experience とは?

ROSA hands-on experience (ROSA HoE) では、Red Hat のデモプラットフォームを利用し、8 時間無料で ROSA (Red Hat OpenShift on AWS) クラスタにアクセスしてお試し頂けます。マネージド・アプリケーション・プラットフォームとしての ROSA の価値を、簡単かつ無料で体験していただくことを目的としています。8 時間の間、利用ユーザはチュートリアル・モジュールを通して、開始方法、クラスタのデプロイ、アプリケーションのビルドとデプロイ、その他 Day 2 オペレーションのタスクを体験頂けます。

本無料プログラムは 3 回までご利用いただくことが可能です。それ以降は、ROSA クラスタを作成して従量課金で利用開始頂くか、または追加のご質問やサポートが必要な場合は利用開始後に送信されるメールに記載されているリンクからオンボーディングスペシャリストにご連絡ください。

ROSA HoE の利用対象ユーザー

Red Hat アカウントを作成、または登録アカウントでログインし、プロフィールを登録、利用に際しての、RED HAT AGREEMENTS に同意頂く必要があります。

既存の ROSA PoC プログラムとの違い

完全にセルフサービスでご利用いただけます。利用者がご支援を必要としない限り、Red Hat によるプロセスへの関与はございません。既存の PoC よりも期間が短く、素早く簡単にご利用いただく際に適しています。

Hands-on Experience の開始方法

ROSA Hands-on Experience の開始ページは、こちらの URL (<https://red.ht/rosa-hands-on>) からアクセスできます。

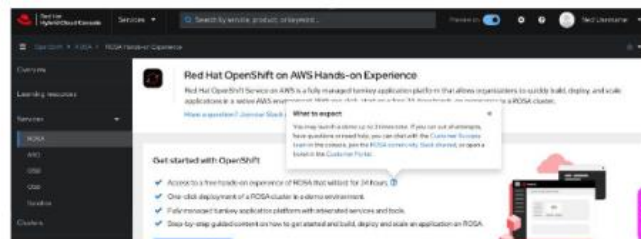


日本語ガイド

ROSA ハンズオン体験の歩き方

Red Hat のデモプラットフォームを利用し、8時間無料で ROSA クラスタにアクセスして頂けます。マネージド・アプリケーション・プラットフォームとしての ROSA の価値を、簡単かつ無料で体験していただくことを目的としています。

このハンズオンの日本語ガイドを作成しましたので、あわせてご参照ください。



「ハンズオンを始める」をクリックすると、OpenShift Console のログイン画面へ遷移します。

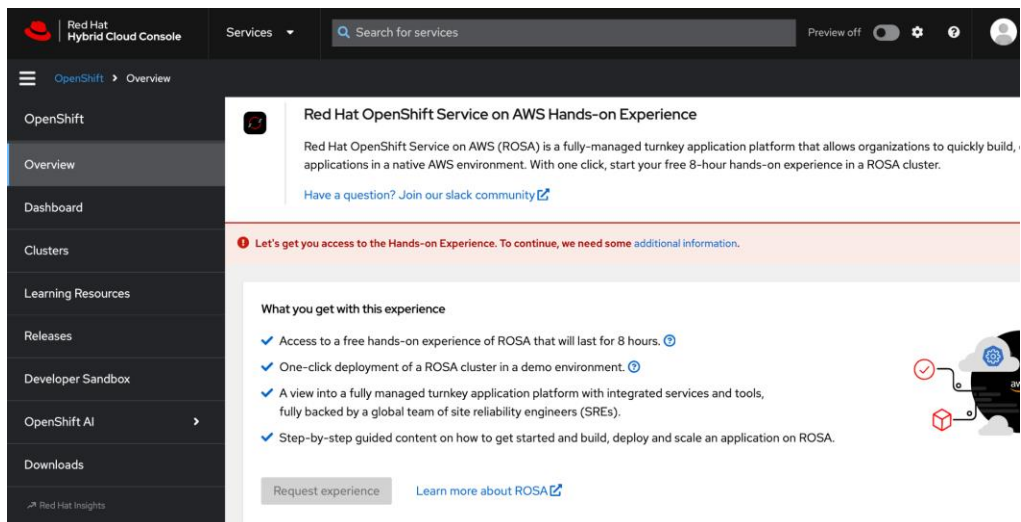
- Red Hat アカウントをお持ちの方はログイン ID 又は email を指定してログインします。
- Red Hat アカウントをお持ちでない方は、画面下部の「Register for a Red Hat Account」をクリックし Red Hat アカウントを作成します。Red Hat アカウントを作成する方法は「Appendix: Red Hat アカウントの作成方法」をご参照ください。

ログイン後、画面下部の「Request experience」をクリックします。

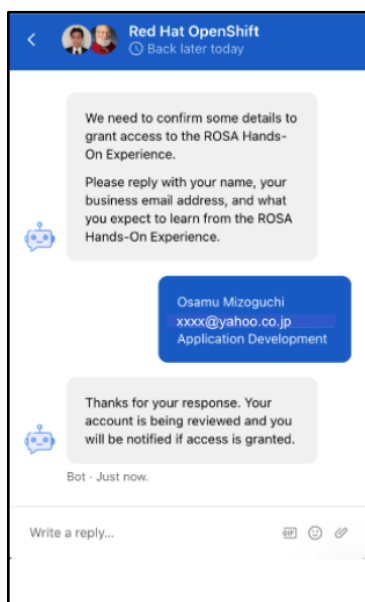
数十秒（リソースに制限がございますので、混雑時は時間がかかる可能性がございます）で ROSA の環境が利用可能となります。

画面上に「Let's get you access to the Hands-on Experience. To continue, we need some [additional information](#)」と表示され、[Request Access] ボタンがアクティブでない場合

主に、gmail や yahoo などの Free Email のドメインを含む、Red Hat 顧客データベースにご登録メールアドレスのドメインが登録されていない場合、下図のような赤字のメッセージが表示されます。



このメッセージが出た場合は、画面上の [additional information](#) のリンクをクリックし、追加の情報をご入力ください。これは、bot 等による不正利用を防止する目的で行われております。



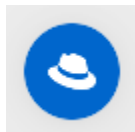
「氏名」「メールアドレス」「利用目的」(PoC, Application Development 等)の入力が求められます。

- gmail や yahoo など Free Email をお使いの場合はさらに追加の質問がある可能性がございます。可能でしたらビジネスメールアドレスでの登録をご検討ください。
- 2024/4/18 時点では北米の担当者が手動でチェックを行っている為、利用開始の通知が届くまで約 1 営業日掛かってしまいます。
- 北米の連休などでは対応が遅れてしまいますので、利用開始の通知がない場合、後述の「[ROSA Hands-on Experience に関するご質問がある場合は?](#)」を参照し、状況をお問い合わせください。こちらのチャットボックスは、アジア圏のサポートチームも対応しております。

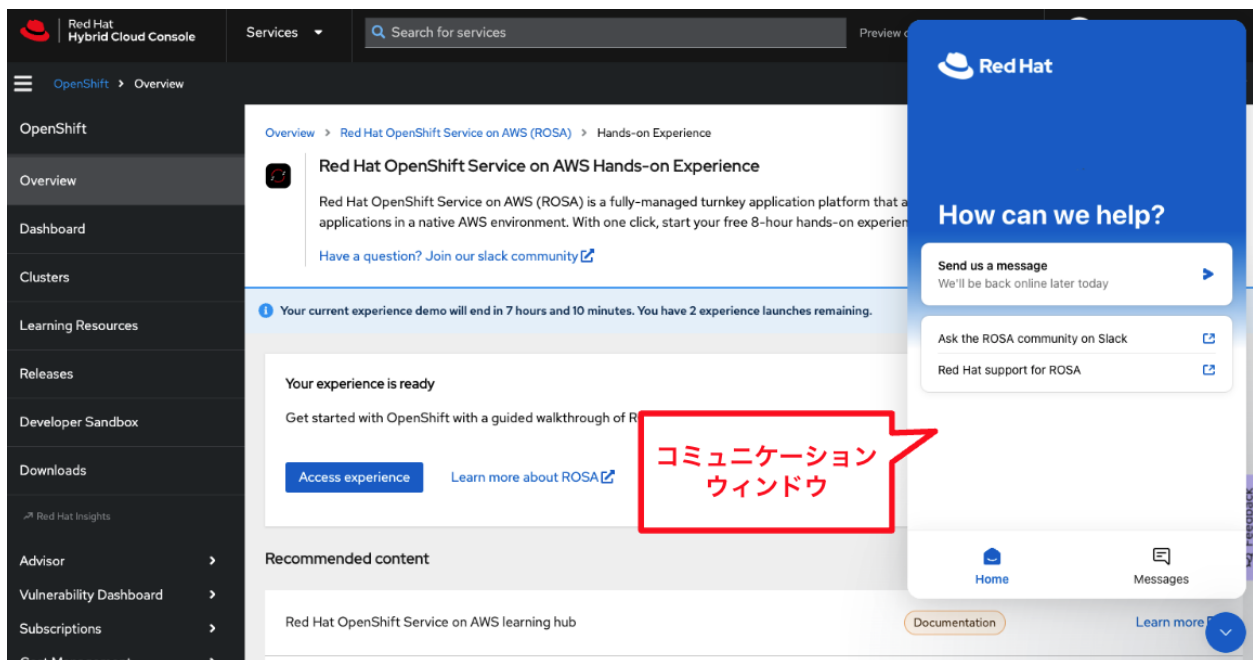
セキュリティを考慮しながら、より快適にお使いいただけます様、改善を検討しております。暫定的な措置として、ご理解頂けますと幸いです。

ROSA Hands-on Experience に関するご質問がある場合は？

ハンズオン中に質問がある場合は、コンソールから **カスタマー・サクセス・チーム**とチャット、または、ROSA コミュニティの Slack チャンネルに参加頂く事が可能です (英語)。Red Hat Hybrid Console の画面右下の Red Hat ロゴをクリックすると、コミュニケーションウィンドウが開きます。



このマークをクリック

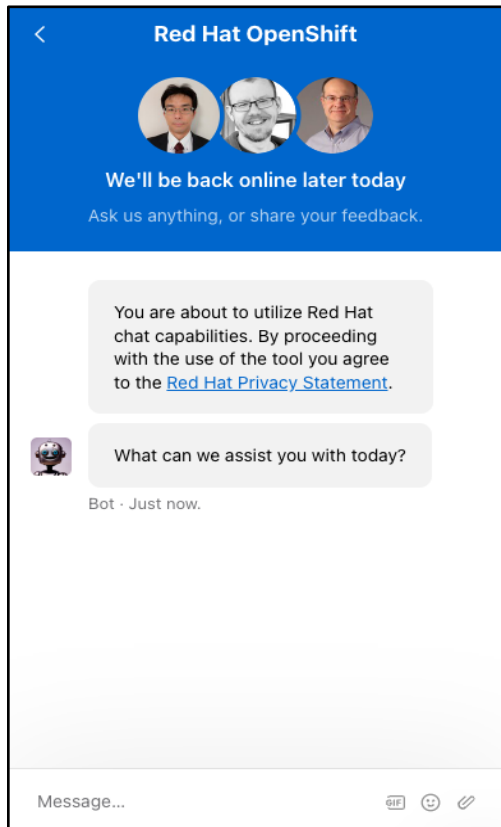


The screenshot shows the Red Hat Hybrid Cloud Console interface. The main content area displays the 'Red Hat OpenShift Service on AWS Hands-on Experience' page. A blue notification banner at the top of the page states: 'Your current experience demo will end in 7 hours and 10 minutes. You have 2 experience launches remaining.' Below this, a section titled 'Your experience is ready' includes a blue 'Access experience' button and a link to 'Learn more about ROSA'. A red callout box with the text 'コミュニケーションウィンドウ' (Communication Window) points to the 'Access experience' button. On the right side of the console, a 'Red Hat' communication window is open, featuring the Red Hat logo and the text 'How can we help?'. This window contains three options: 'Send us a message' (with a note 'We'll be back online later today'), 'Ask the ROSA community on Slack', and 'Red Hat support for ROSA'. At the bottom of the communication window are 'Home' and 'Messages' buttons, and a 'Learn more' link with a dropdown arrow.

ここから、以下の方法で Red Hat からサポートが受けられます。

1. チャットによる問い合わせ

コミュニケーションウィンドウから「Send us a message」ボタンをクリックするとチャットウィンドウが表示されます。



こちらに質問を入力すると担当エンジニアがアサインされ、ご質問に回答します。

日本語で質問の入力も可能となります。

リソース (特に日本語入力の場合) に制限がございますので、ご質問に対する応答時間はベストエフォートとさせて頂いております。

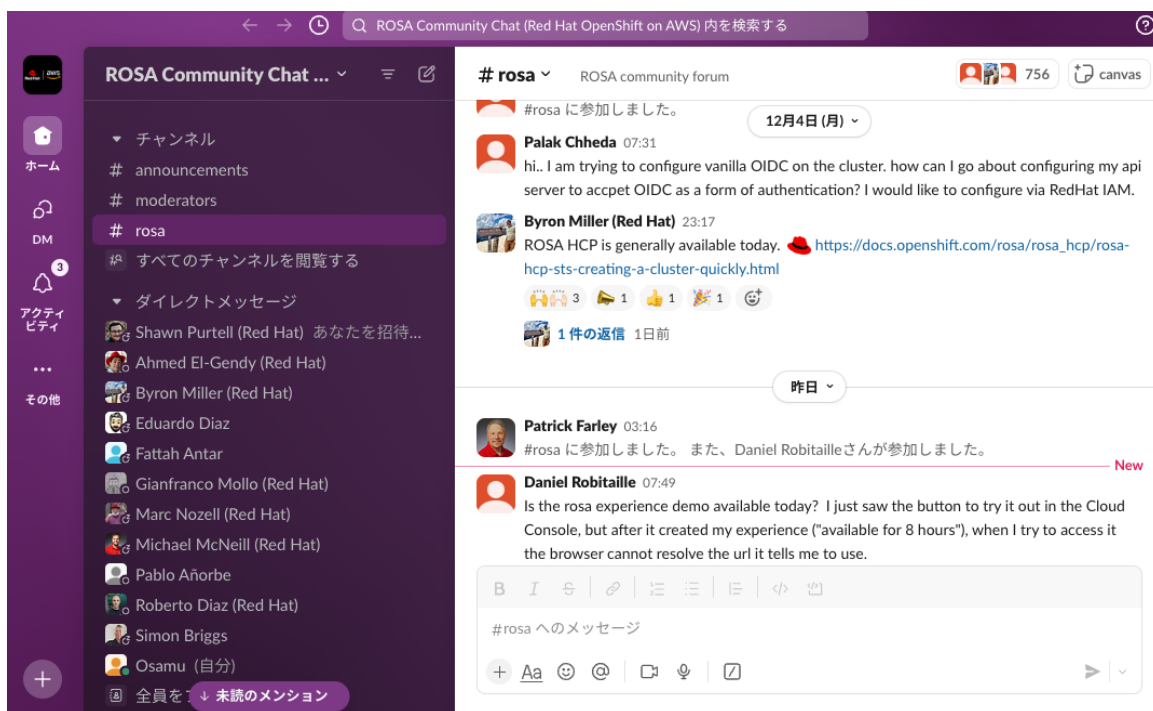
- 日本語対応可能な時間帯：平日 10:00 - 17:00
- ホリデーシーズン (年末年始、夏季休暇、GW など) は応答にお時間を頂く可能性がございます。
- 英語でご質問頂いた場合、対応可能なリソースが増えます。
- 日本語希望だが、英語での返信でも差し支えない場合、英文も併記してください。

2. ROSA コミュニティへの問い合わせ

コミュニケーションウィンドウから「Ask the ROSA community on Slack」 ボタンをクリックすると Slack が起動されます。

メールアドレスを指定し、認証コードを取得後、「ROSA Community Chat」(rosa-community.slack.com) において Slack を使ってサポートを受けることが可能となります。
※ 利用言語は英語のみ

こちらの Slack の利点は、サポートチームのみならず、世界中の Red Hat 製品チームやエンジニアリングチームも入っていますので、よりサポートを受けられる範囲が広がり、他の方からの質問履歴も含めて、広範囲な情報収集が可能となります。



期間中に Red Hat からお知らせメールが届きます

ROSA HoE 利用中、以下のメールが Red Hat からご登録頂いたメールに対して送信されます。(頻度や内容につきましては変更される可能性があります)

- 送信元：RHDP noreply@demo.redhat.com

- 利用開始時
 - タイトル：「Your ROSA hands-on experience is ready to access」
 - 内容： ROSA HoE のクラスタが利用可能になった事をお知らせするメール。 ROSA クラスタのコンソール URL や、Slack チャンネル、参照情報などのリンクが含まれます。

- 終了1時間前
 - タイトル：「Your ROSA hands-on experience environment is expiring soon」
 - 内容： ROSA HoE の利用時間があと1時間で終了する事をお知らせします。

- 終了のお知らせ
 - タイトル：「Your ROSA hands-on experience has ended」
 - 内容： ROSA HoE の利用時間(8時間)が経過して、終了した事をお知らせします。
Next Step として実際に ROSA のクラスタを構築(有償)するためのガイドや、Step by Step でのインストールの様子を納めたビデオのリンク等が含まれます(英語)。

メンテナンスや障害のお知らせ

ROSA HoE が運用されている「Red Hat Demo Platform」のメンテナンスや障害情報は下記のページからご参照ください。

<https://rhdp.statuspage.io/>

Red Hat Demo Platform Status Page

SUBSCRIBE TO UPDATES

Achieve Business Continuity with Red Hat OpenShift Container Platform is failing to build in ODF storage

Subscribe

Investigating - We have passed the issue to the developers for investigation
Jan 15, 2024 - 01:55 UTC

Retired - OpenShift 4.12 catalog items

Subscribe

Investigating - OCP version 4.12 catalog items is being scheduled for decommission due to the unresolved bug.
Jan 12, 2024 - 16:59 UTC

Disabled ROSA Ops Hands-on Experience due to load reported by the SRE team

Subscribe

Update - Issue ongoing. SRE team working on:
Jan 12, 2024 - 08:21 UTC

Investigating - We are currently investigating this issue.
Jan 09, 2024 - 14:32 UTC

Update - We are continuing to monitor for any further issues.

ハンズオン体験ご利用後

PoC が終了すると、利用者には次のステップが記載されたフォローアップメールが送られ、ご自身のアカウントで ROSA を使い始めるか、Red Hat のオンボーディングスペシャリストチームにご連絡して追加のサポートを受けて頂く事ができます。

注意事項：

- ※ 本プログラムは、利用者の AWS アカウントではなく、Red Hat が所有する AWS アカウントで実行されます。そのため、本環境からご自身のアカウントに何かを移行することはできません。8 時間が終了後、引き続きご利用頂く場合は、[ROSA 前提条件 \(ROSA prerequisites\)](#) に従って、ご自身のアカウントで ROSA クラスタを作成頂く必要があります (有償)。
- ※ ROSA HoE ではクラスタは既に作成されている状態からの開始となりますが、ご利用後、ご自身で ROSA クラスタを作成頂く場合は、こちらの[ワークショップコンテンツ \(日本語\)](#) をご参照ください。

いざ ROSA クラスタを作ってみましょう！

注：ここからは料金が発生いたしますので、画面に表示される利用規約を確認し、有償サービスであることをご了承頂いた上でお使いください。

ROSA は AWS と Red Hat の共同サービスとして、AWS が提供しているサービス以外では唯一、AWS コンソールからサービス利用を開始できるサービスです。

メニューの「サービス」 - 「コンテナ」から「Red Hat OpenShift Service on AWS」を選択します。

The screenshot shows the AWS Management Console interface. The top navigation bar includes the AWS logo, a search bar, and a language dropdown set to '東京'. The left-hand navigation menu is open, displaying various service categories. The 'コンテナ' (Containers) category is selected and expanded, showing several services: Elastic Container Registry, Elastic Container Service, Elastic Kubernetes Service, and Red Hat OpenShift Service on AWS. The 'Red Hat OpenShift Service on AWS' service is highlighted with a star icon and a tooltip that reads 'AWS でのフルマネージド型 Red Hat OpenShift サービス'. The main content area on the right shows the details for the 'Red Hat OpenShift Service on AWS' service, including a search bar, an 'AMI' section with a link to 'Linux 2023 AMI 2023.3.2...read more', and an 'Instance type' section. A modal dialog box is overlaid on the right side, displaying pricing information: '無料利用枠: 最初の 1 年には、1 か月...'. At the bottom right of the modal, there is a button labeled 'インスタンスを起動' (Start Instance) and a link 'コマンドを確認' (View Command).

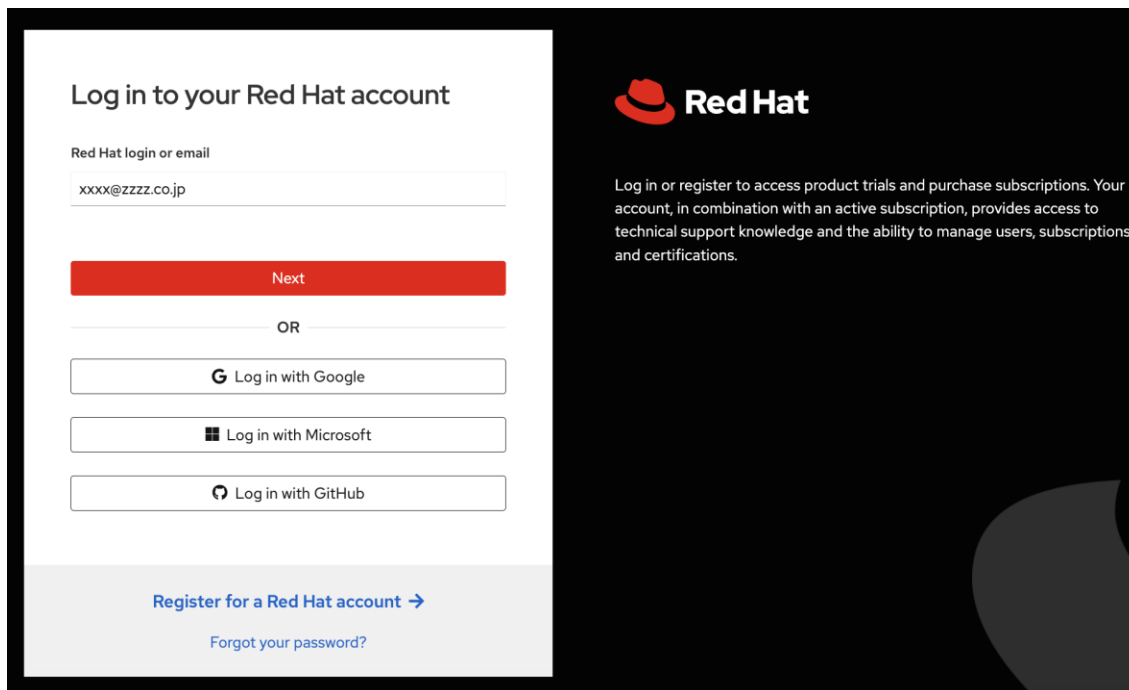
ROSA の紹介ページに遷移しますので、この画面で「使用を開始」をクリックします。



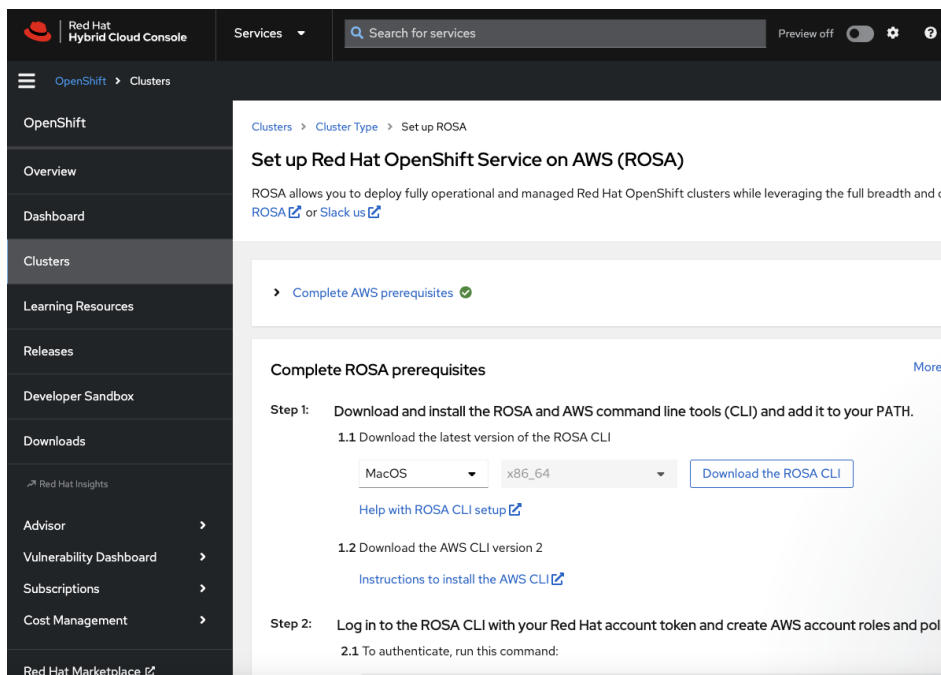
前提条件や、サービスクォータなどの確認を行い、問題がなければ「Red Hat に進む」をクリックします。



作成済みの Red Hat アカウント ID/パスワードでログインを行います。



「Set Up ROSA」の画面に遷移しますので、Step に沿って ROSA CLI のダウンロード → ROSA クラスタを作成します。ROSA クラスタの作成につきましては、こちらのハンズオンチュートリアル「[\[デモ\] ROSA HCP クラスタの作成](#)」をご参照ください。



Hands-on Experience 参照ドキュメント

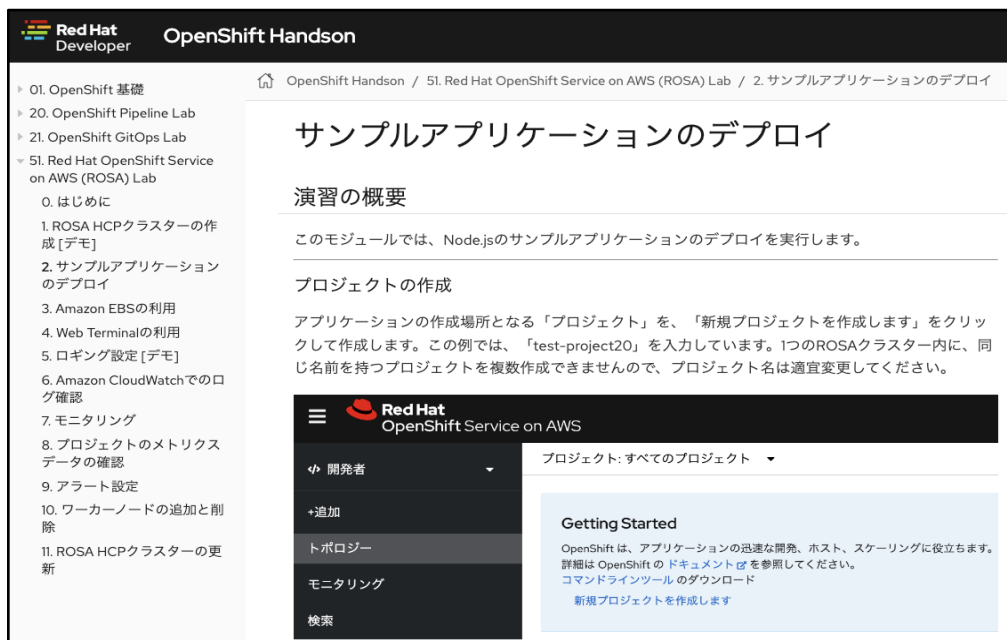
ROSA HoE を使って効率的に ROSA のご理解を深めて頂くため、以下のドキュメントをご活用ください。

1. ROSA 公式製品ドキュメント (日本語)

- https://access.redhat.com/documentation/ja-jp/red_hat_openshift_service_on_aws/4
- サービス定義
 - https://access.redhat.com/documentation/ja-jp/red_hat_openshift_service_on_aws/4/html/introduction_to_rosa/policies-and-service-definition

2. (日本語版) OpenShift Hands On チュートリアル！！

<https://rh-open.github.io/ocp-handson/openshift-services/52-rosa-app-deploy.html>



- 「51. Red Hat OpenShift Service on AWS (ROSA) Lab」では、ROSA のハンズオンチュートリアルが含まれています。ROSA HoE ではクラスタは既に作成されている状態ですので、「2. サンプルアプリケーションのデプロイ」から進めていただくことを推奨いたします。

※ 「6. Amazon CloudWatch でのログ確認」を行うには、CloudWatch 用の AWS IAM ユーザーの払い出しを行なっていただく必要があります。

※ この日本語コンテンツは、Red Hat サポートチームの管理下ではないため、前述のチャットや Slack での質問は行えません。

3. ROSA の紹介資料

- ROSA の概要、Hosted Control Plane のサービス仕様、AWS のマネージドなコンテナオーケストレーションサービスである、Amazon ECS/EKS、ROSA のそれぞれの特徴の違いや想定される用途をご紹介します。

https://rh-open.github.io/ocp-handson/openshift-services/_images/rosa/pdf/2023-rosa-hcp-infomation.pdf

4. OpenShift を触ってみたい方向けラボ

- そもそも OpenShift を触ってみたい方向けに、ROSA Hands On Experience とは別途、日本語化済み OpenShift インタラクティブラボ (無償) もご利用いただけます。

<https://www.redhat.com/ja/explore/interactive-labs/openshift>

Red Hat OpenShift インタラクティブ・ラボ

実践的でインタラクティブな学習で、設定済みの Red Hat® OpenShift® 環境で、Kubernetes を使用してアプリケーションを構築、デプロイ、実行、管理する方法をどこでも実験、練習、確認することができます。

入門ラボ

[はじめてみよう Red Hat OpenShift](#)

CLI及びWebコンソールを用いて、アプリケーションのデプロイを行い、スケールアップ・スケールダウン方法や、外部に公開する方法を学びます。

60 mins

JUMP TO SECTION

構築

構築

選択したツールやフレームワークを使用して、より迅速かつ安全にアプリケーションを構築できます。

はじめてみよう OpenShift

CLI及びWebコンソールを用いて、アプリケーションのデプロイを行い、スケールアップ・スケールダウン方法や、外部に公開する方法を学びます。

60 mins

イメージを利用したアプリケーションのデプロイ

イメージを利用してアプリケーションをデプロイする方法を学びます。

75 mins

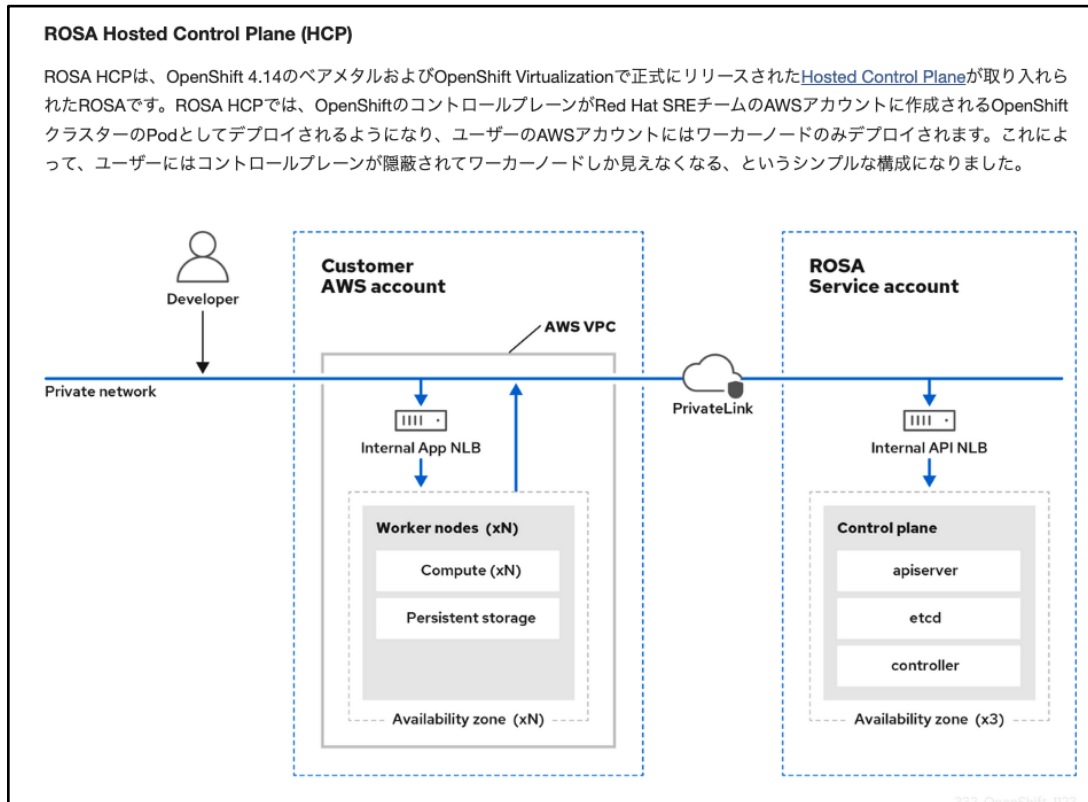
ソースコードを利用したアプリケーションのデプロイ

ソースコードを利用してアプリケーションをデプロイする方法を学びます。

105 mins

5. 赤帽エンジニアブログ：[Red Hat OpenShift Service on AWS \(ROSA\) を無料で試してみよう](https://rheb.hatenablog.com/entry/202312-rosa-hcp-trial)

<https://rheb.hatenablog.com/entry/202312-rosa-hcp-trial>



- Hosted Control Plane のアーキテクチャの解説や Hands-On Experience のチュートリアル、ROSA HCP の料金体系が紹介されています。

6. ROSA ウェビナー録画 (60分)

- AWS と Red Hat の共同クラウドサービス、Red Hat OpenShift Service on AWS(ROSA)とは ~AWS 上でのコンテナサービスの使いこなし術~
<https://www.redhat.com/ja/events/webinar/redhat-openshift-service-on-aws-2023>

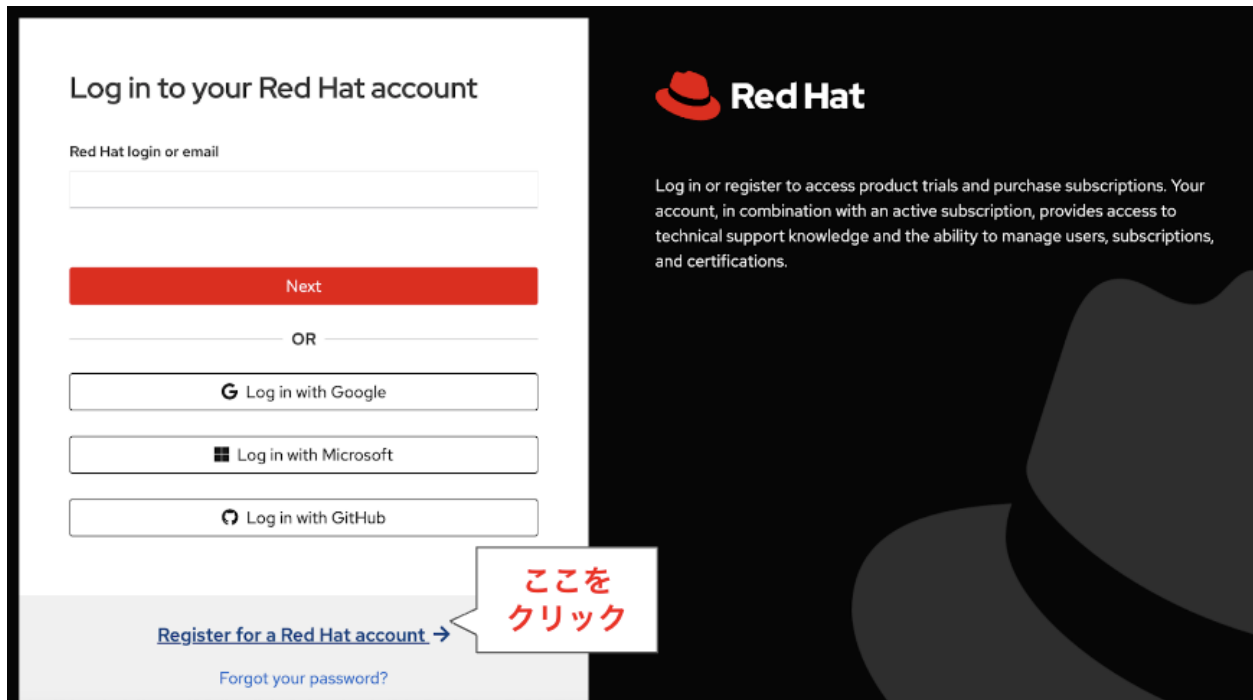
1. ROSA の基本をおさらい

AWS マーケットプレイス上で購入可能なレッドハット製品のご紹介
~AWS マーケットプレイス上の ROSA 紹介、価格など

2. ROSA 活用ポイントの詳細

- サービス仕様のおさらい
- インストールオプション (クラスターのプライベート化など)
- AWS サービスとの連携 (ストレージ/ロギングなど)
- コンピュートノード追加方法と制約

Appendix: Red Hat アカウントの作成方法



「Register for a Red Hat account」をクリックします。

Red Hat アカウント作成では、以下の情報を入力します。

- 作成するログイン ID
- 作成するパスワード
- 姓名
- email アドレス
- 電話番号
- 役職 (Job Title)
- アカウントタイプ : Corporate (法人) または Personal (個人)
- 会社名 (法人の場合)
- 国 (法人の場合)
- 居住国 (個人の場合)
- 住所 (Address line 1)
- 郵便番号 (Postal Code)
- 都道府県 (City)
- Red Hat 製品の利用規約 (Enterprise Agreement) への同意

入力後、「Create my account」ボタンをクリックすると OpenShift コンソール画面に遷移します。「[Hands-on Experience の開始方法](#)」に沿ってハンズオンを開始頂けます。

入力例：

Login information

Choose a Red Hat login *

xxx-xxxxx-xxxxx

Your login is a user ID for accessing your account across all Red Hat sites. It must be at least 5 characters and **cannot be changed once created.**

Choose a password *

✔ Strong

.....

✔ Must be at least 14 characters

✔ Must include at least 3 of the following: lowercase letter, uppercase letters, numbers, symbols

✔ Cannot contain the word(s) "redhat" or "password"

Confirm password *

.....

Personal information

First name *

Osamu

Last name *

Mizoguchi

Email address *

omizoguc-test@redhat.com

Phone number *

+81 090 5492 1680

Job role *

Engineer

Account type

Choose account type *

Corporate

Allows a set of users within your organization to centrally make purchases or administer systems

Personal

For purchasing or administering your own personal systems

Contact information

Company name *

Red Hat K.K.

Country/Region *

Japan

Address line 1 *

4-1-18, Ebisu, Shibuya-ku

Address line 2

Address line 3

Address line 4

Postal code *

1500013

City *

Tokyo

State/Province

[Create my account](#)

[Back to login page](#)

※ 登録内容や方法は予告無く変更される可能性がありますのでご了承ください。